



平成28年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成27年10月29日

上場取引所 東

上場会社名 ダイハツディーゼル株式会社
コード番号 6023 URL <http://www.dhtd.co.jp>

代表者 (役職名) 取締役社長

(氏名) 原田 猛

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役

(氏名) 合田 修

TEL 06-6454-2331

四半期報告書提出予定日 平成27年11月13日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年3月期第2四半期の連結業績(平成27年4月1日～平成27年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第2四半期	26,447	△9.8	1,884	3.8	1,833	△3.2	1,227	△1.2
27年3月期第2四半期	29,323	19.2	1,816	79.5	1,894	87.4	1,241	156.8

(注) 包括利益 28年3月期第2四半期 1,164百万円 (△20.1%) 27年3月期第2四半期 1,457百万円 (122.4%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年3月期第2四半期	38.55	—
27年3月期第2四半期	39.00	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
28年3月期第2四半期	71,934	32,471	45.1
27年3月期	72,071	31,562	43.8

(参考) 自己資本 28年3月期第2四半期 32,452百万円 27年3月期 31,544百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年3月期	—	0.00	—	8.00	8.00
28年3月期	—	0.00	—	—	—
28年3月期(予想)	—	—	—	8.00	8.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成28年3月期の連結業績予想(平成27年4月1日～平成28年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	56,000	△10.1	5,000	6.6	5,000	5.6	3,300	9.8	103.61

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	28年3月期2Q	31,850,000 株	27年3月期	31,850,000 株
② 期末自己株式数	28年3月期2Q	16,170 株	27年3月期	15,845 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	28年3月期2Q	31,834,057 株	27年3月期2Q	31,835,648 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績の見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	9
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	11
(継続企業の前提に関する注記)	11
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	11
(セグメント情報等)	11
4. 補足情報	12
(1) 生産、受注及び販売の状況	12

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間(平成27年4月1日～平成27年9月30日)における我が国経済は、円安を背景に輸出関連企業の収益は改善傾向にあり、雇用環境も改善がみられるなど景気は緩やかな回復基調にありました。世界経済においては、米国景気の堅調な推移や欧州景気の持ち直しなど緩やかに回復しつつあるものの、中国の景気減速など、依然として先行き不透明な状況で推移いたしました。

このような企業環境下、積極的な事業展開を進めました結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は26,447百万円(前年同四半期比9.8%減)となり、利益面におきましては、営業利益は1,884百万円(前年同四半期比3.8%増)、経常利益は1,833百万円(前年同四半期比3.2%減)、親会社株主に帰属する四半期純利益は1,227百万円(前年同四半期比1.2%減)となりました。

当社および連結グループのセグメント別の業績は次のとおりであります。

<内燃機関部門>

イ) 船用機関関連

主力の発電用補機関を中心に販売台数は減少しましたが、メンテナンス関連の売上が増加したこと等により、売上高は22,452百万円(前年同四半期比14.2%減)、セグメント利益は3,288百万円(前年同四半期比6.5%増)となりました。

ロ) 陸用機関関連

ガスタービン機関の販売台数が増加したこと等により、売上高は2,860百万円(前年同四半期比23.9%増)、セグメント損失は173百万円(前年同四半期は85百万円のセグメント損失)となりました。

従いまして、当部門の売上高は25,312百万円(前年同四半期比11.1%減)、セグメント利益は3,114百万円(前年同四半期比3.7%増)となりました。

<その他の部門>

イ) 産業機器関連

アルミホイール部門に関しましては、販売数の増加により売上高、セグメント利益とも増加となりました。

ロ) 不動産賃貸関連

不動産賃貸関連に関しましては、売上高、セグメント利益とも微増となりました。

ハ) 売電関連

売電関連に関しましては、売上高、セグメント利益とも微増となりました。

従いまして、当部門の売上高は1,134百万円(前年同四半期比34.1%増)、セグメント利益は206百万円(前年同四半期比9.8%増)となりました。

（2）財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末における資産の部では、前連結会計年度末の売上債権の回収が進み、受取手形及び売掛金が前連結会計年度末に比べ、4,223百万円減少となりました。一方で、たな卸資産が前連結会計年度末に比べ、2,321百万円増加となりました。その結果、資産の部合計については、前連結会計年度末に比べ、137百万円減少し、71,934百万円となりました。

負債の部では、支払手形及び買掛金と電子記録債務の合計が前連結会計年度末に比べ、99百万円減少となりました。また、短期借入金と長期借入金の合計は、約定返済により、490百万円減少となりました。その結果、負債の部合計では、前連結会計年度末に比べ、1,046百万円減少し、39,462百万円となりました。

純資産の部では、利益剰余金が972百万円増加となりました。その結果、純資産の部合計では、前連結会計年度末に比べ、909百万円増加し、32,471百万円となりました。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成28年3月期の連結業績予想につきましては、当第2四半期連結累計期間における実績および今後の経営環境等を勘案し、平成27年4月27日に公表いたしました業績予想を修正しております。詳細につきましては、本日公表いたしました「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

なお、本資料は発表日現在において入手可能な情報に基づいた見通しであり、実際の金額は、今後の様々な要因によって変動する場合があります。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計方針の変更)

「企業結合に関する会計基準」(企業会計基準第21号 平成25年9月13日。以下「企業結合会計基準」という。)、「連結財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第22号 平成25年9月13日。以下「連結会計基準」という。)及び「事業分離等に関する会計基準」(企業会計基準第7号 平成25年9月13日。以下「事業分離等会計基準」という。)等を、第1四半期連結会計期間から適用し、支配が継続している場合の子会社に対する当社の持分変動による差額を資本剰余金として計上するとともに、取得関連費用を発生した連結会計年度の費用として計上する方法に変更いたしました。また、第1四半期連結会計期間の期首以後実施される企業結合については、暫定的な会計処理の確定による取得原価の配分額の見直しを企業結合日の属する四半期連結会計期間の四半期連結財務諸表に反映させる方法に変更いたします。加えて、四半期純利益等の表示の変更及び少数株主持分から非支配株主持分への表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第2四半期連結累計期間及び前連結会計年度については、四半期連結財務諸表及び連結財務諸表の組替えを行っております。

当第2四半期連結累計期間の四半期連結キャッシュ・フロー計算書においては、連結範囲の変動を伴わない子会社株式の取得又は売却に係るキャッシュ・フローについては、「財務活動によるキャッシュ・フロー」の区分に記載し、連結範囲の変動を伴う子会社株式の取得関連費用もしくは連結範囲の変動を伴わない子会社株式の取得又は売却に関連して生じた費用に係るキャッシュ・フローは、「営業活動によるキャッシュ・フロー」の区分に記載する方法に変更しております。

企業結合会計基準等の適用については、企業結合会計基準第58-2項(4)、連結会計基準第44-5項(4)及び事業分離等会計基準第57-4項(4)に定める経過的な取扱いに従っており、第1四半期連結会計期間の期首時点から将来にわたって適用しております。

なお、当第2四半期連結累計期間において、四半期連結財務諸表に与える影響額ははありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成27年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	23,299	25,368
受取手形及び売掛金	16,325	12,101
たな卸資産	9,382	11,703
繰延税金資産	1,747	1,870
その他	2,091	1,410
貸倒引当金	△14	△11
流動資産合計	52,830	52,443
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	6,755	6,767
機械装置及び運搬具(純額)	4,178	3,766
土地	3,085	3,085
建設仮勘定	458	576
その他(純額)	644	697
有形固定資産合計	15,122	14,894
無形固定資産	605	622
投資その他の資産		
投資有価証券	1,109	1,529
長期貸付金	3	3
繰延税金資産	1,894	1,915
その他	520	561
貸倒引当金	△15	△35
投資その他の資産合計	3,513	3,973
固定資産合計	19,241	19,490
資産合計	72,071	71,934
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	10,384	7,677
電子記録債務	1,948	4,556
短期借入金	4,355	4,471
リース債務	234	251
未払法人税等	815	669
賞与引当金	647	673
役員賞与引当金	60	30
未払費用	3,403	3,105
その他	2,473	2,529
流動負債合計	24,323	23,965

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成27年9月30日)
固定負債		
長期借入金	6,492	5,886
リース債務	538	547
役員退職慰労引当金	399	414
退職給付に係る負債	6,136	6,032
資産除去債務	135	136
その他	2,483	2,480
固定負債合計	16,186	15,497
負債合計	40,509	39,462
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,434	2,434
資本剰余金	2,170	2,170
利益剰余金	26,933	27,906
自己株式	△10	△10
株主資本合計	31,528	32,500
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	275	251
繰延ヘッジ損益	△4	4
為替換算調整勘定	69	88
退職給付に係る調整累計額	△324	△392
その他の包括利益累計額合計	15	△47
非支配株主持分	17	18
純資産合計	31,562	32,471
負債純資産合計	72,071	71,934

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)
売上高	29,323	26,447
売上原価	22,151	19,147
売上総利益	7,172	7,300
販売費及び一般管理費		
販売費	3,980	3,979
一般管理費	1,374	1,436
販売費及び一般管理費合計	5,355	5,415
営業利益	1,816	1,884
営業外収益		
受取利息	12	13
受取配当金	16	21
為替差益	20	-
業務受託料	11	23
貸倒引当金戻入額	89	3
雑収入	21	39
営業外収益合計	172	101
営業外費用		
支払利息	72	62
為替差損	-	57
雑損失	21	32
営業外費用合計	94	152
経常利益	1,894	1,833
特別利益		
固定資産売却益	0	5
特別利益合計	0	5
特別損失		
固定資産廃棄損	38	9
その他	0	1
特別損失合計	38	10
税金等調整前四半期純利益	1,857	1,828
法人税、住民税及び事業税	692	706
法人税等調整額	△77	△105
法人税等合計	615	600
四半期純利益	1,242	1,227
非支配株主に帰属する四半期純利益	0	0
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,241	1,227

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)
四半期純利益	1,242	1,227
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	44	△23
繰延ヘッジ損益	△34	8
為替換算調整勘定	43	19
退職給付に係る調整額	162	△68
その他の包括利益合計	215	△63
四半期包括利益	1,457	1,164
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,456	1,163
非支配株主に係る四半期包括利益	0	0

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	1,857	1,828
減価償却費	1,065	1,061
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△89	16
賞与引当金の増減額 (△は減少)	8	26
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	△27	△30
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	△313	△243
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	16	14
受取利息及び受取配当金	△28	△35
支払利息	72	62
有形固定資産売却損益 (△は益)	△0	△5
固定資産廃棄損	38	9
売上債権の増減額 (△は増加)	3,698	4,250
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△2,224	△2,307
仕入債務の増減額 (△は減少)	1,229	△89
その他	△763	517
小計	4,538	5,075
利息及び配当金の受取額	28	38
利息の支払額	△72	△62
補償金の受取額	-	73
法人税等の支払額	△1,565	△858
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,929	4,266
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△883	△555
有形固定資産の売却による収入	0	48
無形固定資産の取得による支出	△1	△9
投資有価証券の取得による支出	△0	-
投資有価証券の売却による収入	0	-
投資有価証券の償還による収入	-	1
子会社株式の取得による支出	-	△454
貸付けによる支出	△49	△351
貸付金の回収による収入	1	38
定期預金の払戻による収入	468	752
定期預金の預入による支出	△418	△361
投資活動によるキャッシュ・フロー	△883	△891

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の増減額 (△は減少)	△1,900	-
長期借入れによる収入	4,100	-
長期借入金の返済による支出	△2,241	△490
ファイナンス・リース債務の返済による支出	△104	△130
自己株式の取得による支出	△0	△0
配当金の支払額	△254	△254
財務活動によるキャッシュ・フロー	△401	△875
現金及び現金同等物に係る換算差額	149	△24
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	1,794	2,475
現金及び現金同等物の期首残高	26,247	22,040
現金及び現金同等物の四半期末残高	28,041	24,516

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当第2四半期連結累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年9月30日)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

前第2四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年9月30日) (単位: 百万円)

	報告セグメント			その他 (注)①	合計	調整額 (注)②	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)③
	船用機関 関連	陸用機関 関連	計				
売上高							
外部顧客への 売上高	26,168	2,308	28,477	846	29,323	—	29,323
セグメント間の 内部売上高又は 振替高	—	—	—	—	—	—	—
計	26,168	2,308	28,477	846	29,323	—	29,323
セグメント利益又 は損失 (△)	3,088	△85	3,003	187	3,191	△1,374	1,816

(注)①「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、産業機器関連事業、不動産賃貸関連事業及び売電関連事業を含んでおります。

②セグメント利益又は損失の調整額は全社費用であり、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

③セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

当第2四半期連結累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年9月30日) (単位: 百万円)

	報告セグメント			その他 (注)①	合計	調整額 (注)②	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)③
	船用機関 関連	陸用機関 関連	計				
売上高							
外部顧客への 売上高	22,452	2,860	25,312	1,134	26,447	—	26,447
セグメント間の 内部売上高又は 振替高	—	—	—	—	—	—	—
計	22,452	2,860	25,312	1,134	26,447	—	26,447
セグメント利益又 は損失 (△)	3,288	△173	3,114	206	3,320	△1,436	1,884

(注)①「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、産業機器関連事業、不動産賃貸関連事業及び売電関連事業を含んでおります。

②セグメント利益又は損失の調整額は全社費用であり、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

③セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

4. 補足情報

(1) 生産、受注及び販売の状況

当第2四半期連結累計期間(自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)

1) 生産実績

当第2四半期連結累計期間における生産実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

(単位:百万円)

セグメントの名称	数 量	金 額	前年同四半期増減率
			%
内燃機関部門	馬力		%
船舶機関関連	470,973	22,452	△14.2
陸用機関関連	46,753	2,860	23.9
その他の部門	—	814	54.3
合 計		26,127	△9.9

(注) ①金額は、販売価格によっております。

②上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

2) 受注実績

当第2四半期連結累計期間における受注実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

(単位:百万円)

セグメントの名称	受注高			受注残高		
	数 量	金 額	前年同四半期増減率	数 量	金 額	前年同四半期増減率
内燃機関部門	馬力		%	馬力		%
船舶機関関連	764,178	24,125 (13,874)	△10.5	1,600,065	32,052 (17,285)	△7.1
陸用機関関連	44,492	4,828 (277)	24.3	116,917	5,909 (23)	37.8
その他の部門	—	858 (—)	80.5	—	176 (—)	192.7
合 計		29,813 (14,152)	△4.8		38,138 (17,309)	△1.8

(注) ①金額は、販売価格によっております。

②()内は輸出受注高、輸出受注残高を示し、内数であります。

③上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

3) 販売実績

当第2四半期連結累計期間における販売実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

(単位:百万円)

セグメントの名称	数 量	金 額	輸出比率	前年同四半期増減率
			%	%
内燃機関部門	馬力		%	%
船舶機関関連	470,973	22,452 (13,484)	60.1	△14.2
陸用機関関連	46,753	2,860 (280)	9.8	23.9
その他の部門	—	1,134 (—)	—	34.1
合 計		26,447 (13,764)	52.0	△9.8

(注) ①()内は輸出高を示し、内数であります。

②主要な輸出地域及び割合は次のとおりであります。

アジア(72.5%)、欧州(14.5%)、中南米(8.3%)、北米(4.1%)、その他(0.6%)

③「その他の部門」には産業機器関連(814百万円)、不動産賃貸関連等(320百万円)を含んでおります。

④上記の金額には、消費税等は含まれておりません。